YAMAHA

disklavier™ E3

バージョンアップマニュアル

（バージョン3.0）

目 次

はじめに ………… 2
バージョン3.0の新機能 ………… 2

本機のアップデート ………… 3
バージョンアップデータをダウンロードする ………… 3
本機のプログラムをアップデートする ………… 5

インターネットダイレクトコネクション ………… 7
インターネットで曲を聴く（キキホーダイ） ………… 7

再生の応用操作 ………… 9
タイマーを使って再生する（タイマープレイ） ………… 9

録音／演奏の応用操作 ………… 11
内蔵メトロノームに合わせて録音／演奏する ………… 11

外部機器との接続 ………… 12
オーディオ信号の入出力を設定する ………… 12

その他の設定 ………… 14
よく使う機能をリモコンの数字キーに登録する ………… 14
ディスプレイの明るさを調整する ………… 17
パスコードを設定して不用意な操作を防ぐ ………… 19

Copyright © 2010 by Yamaha Corporation

YD273B0

はじめに

バージョン3.0では音楽生活をさらに豊かにする、先進の機能が追加、拡張されています。またDisklavier E3のパフォーマンスがより安定するように改良されています。詳しくは、下記の「バージョン3.0の新機能」をご覧ください。

Disklavier E3本体に付属の取扱説明書もあわせてご覧ください。取扱説明書を紛失された方は、「ヤマハマニュアルライブラリー」ウェブサイトからPDF形式で閲覧、ダウンロードが可能です。

http://www.yamaha.co.jp/manual/japan/

バージョン3.0の新機能

バージョン3.0では次の機能が追加されています。

- インターネットダイレクトコネクションの新サービス「キキホーダイ」に対応
- タイマープレイ設定の拡張
- メトロノーム設定の拡張
- オーディオ信号入出力設定の拡張
- よく使う機能へのショートカット設定を追加
- ディスプレイの明るさ調整機能を追加
- 不用意な操作を防ぐためのパスコード設定を追加

まず「本機のアップデート」をご覧になり、本機をアップデートしてください。
アップデートに必要な時間は、およそ20分です。

本機のアップデート

バージョンアップデータをダウンロードする

バージョンアップデータのダウンロード方法には2通りあります。
お客様の環境に合わせてお選びください。

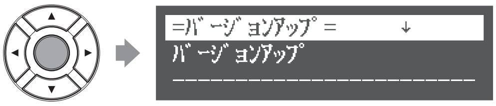
〈 1.本機を直接インターネットに接続してダウンロードする 〉

1 リモコンの **[インターネット] ボタン**を押します。

インターネットメニューが表示されます。

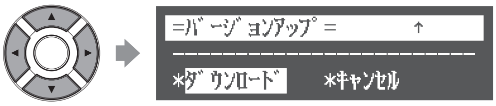
2 **カーソルボタン**を使って **“バージョンアップ”** を選び、**[セット] ボタン**を押します。

バージョンアップ画面が表示されます。

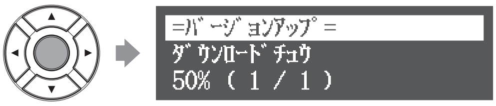


画面はカーソルボタン [▲] [▼] を使ってスクロールできます。

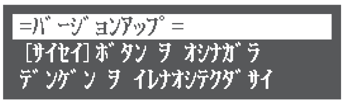
3 **カーソルボタン**を使って **“ダウンロード”** を選び、**[セット] ボタン**を押します。



バージョンアップデータのダウンロードが開始されます。



4 ダウンロードが完了したら、コントロールユニットの**電源ボタン**を押して、電源を切ります。



バージョンアップデータの準備が完了しました。
「本機のプログラムをアップデートする」をご参照のうえ、本機のプログラムをアップデートしてください。

〈 2.パソコンとUSBフラッシュメモリーを使ってダウンロードする 〉

1 パソコンとUSBフラッシュメモリーを用意します。

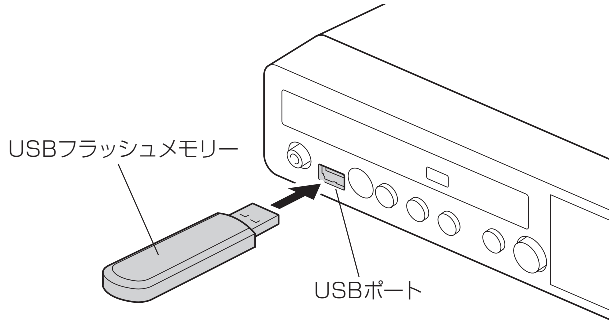
2 下記のウェブサイトからバージョンアップデータをダウンロードします。

ダウンロードするバージョンアップデータのファイル名は「dkv_update.bin」です。

バージョンアップのご案内
http://jp.yamaha.com/products/musical-instruments/keyboards/version/

3 ダウンロードしたバージョンアップデータをUSBフラッシュメモリーにコピーします。

4 バージョンアップデータが入ったUSBフラッシュメモリーをコントロールユニットのUSBポートに接続します。



バージョンアップデータの準備が完了しました。
「本機のプログラムをアップデートする」をご参照のうえ、本機のプログラムをアップデートしてください。

メモ
バージョンアップデータをUSBフラッシュメモリーにコピーするためには、20.0MB以上の空き容量がある動作確認済みUSBフラッシュメモリーをご用意ください。動作確認済みUSBフラッシュメモリーの一覧は、下記ウェブサイトからご覧いただけます。
http://jp.yamaha.com/products/musical-instruments/keyboards/support/usb/

メモ
バージョンアップデータはUSBフラッシュメモリーのルートフォルダ（ドライブ直下のこと）にコピーしてください。

メモ
USBフラッシュメモリー内に古いバージョンアップデータがある場合には、古いデータを完全に削除してください。アップデート時に、本機が新旧のデータを混同して、誤動作する原因になることがあります。

メモ
USBメモリー内の別のファイルをバージョンアップデータとして誤認識してしまったときや、停電等でバージョンアップが中断してしまったときなど、アップデートがうまくいかなかった場合には、USBフラッシュメモリーのルートフォルダ（ドライブ直下のこと）に新しいバージョンアップデータのみを保存した状態で、再度本機のプログラムをアップデートしてください。

本機のプログラムをアップデートする

ダウンロードしたバージョンアップデータを使用し、本機のプログラムをアップデートします。

アップデートは、コントロールユニットの電源を切った状態から始めます。

1 コントロールユニットの **[再生／一時停止] ボタン**を押しながら、**電源ボタン**を押します。

押しながら

```
CTRL system v2.20
*ｱｯﾌﾟﾃﾞｰﾄ          (ｾｯﾄ)
```

各モジュールの現在のプログラムバージョンが順次表示されます。

2 バージョンアップデータが用意されていることを確認し、コントロールユニットの **[セット] ボタン**を押します。

アップデート確認画面が表示されます。

カーソルボタンの中央を押す

```
ｼｽﾃﾑﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑｦ ｶｷｶｴﾏｽ
               (ｾｯﾄ)
```

3 もう一度コントロールユニットの **[セット] ボタン**を押します。

各モジュールごとにアップデートをするかどうかの確認が表示されます。

カーソルボタンの中央を押す

```
v2.20      → v3.00
MC  ｰｲｲﾃﾞｽｶ? (PLAY,STOP)
```

メモ

プログラムのアップデート作業中はリモコンを使用できません。コントロールユニットのボタンを使用してください。

次ページに続く

4 **[再生／一時停止] ボタン**を押して、アップデートを開始します。

１回目のアップデートには約３分かかります。

```
MC  v2.20 → v3.00
ﾃﾞｨｽｸ ｦ ﾄﾘﾀﾞｻﾅｲﾃﾞ!
```

１回目のアップデートが終わると、下記の画面が表示されます。

２回目のアップデート開始画面

```
v2.10     → v3.00
CTRLｰｲｲﾃﾞｽｶ? (PLAY,STOP)
```

[再生／一時停止] ボタンを押して、２回目のアップデートを開始します。
２回目のアップデートには約３分かかります。

合計で４回のアップデートが必要です。以降、同様の操作でアップデートを行います。

３回目のアップデート開始画面

```
v2.01     → v3.00
APE ｰｲｲﾃﾞｽｶ? (PLAY,STOP)
```

３回目のアップデートには約２分かかります。

４回目のアップデート開始画面

```
v2.10     → v2.20
CSP ｰｲｲﾃﾞｽｶ? (PLAY,STOP)
```

４回目のアップデートには約２分かかります。

すべてのモジュールのアップデートが終わるとアップデート完了の画面が表示されます。

```
ｼｭｳﾘｮｳｼﾏｼﾀ
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｲﾚﾅｵｼﾃ ｸﾀﾞｻｲ
```

5 アップデートが終わったら、本機を再起動します。

コントロールユニットの電源を入れ直してください。

重要
アップデート中は電源を切らないでください。途中で電源を切ると正常に動作しなくなります。

重要
必ずすべてのモジュールをアップデートしてください。

メモ
画面がしばらく変化しない場合がありますが、アップデートは継続しています。そのままお待ちください。

メモ
お使いの機種によっては、バージョン表記が実際の表示と異なる場合があります。

インターネットで曲を聴く（キキホーダイ）

＞ [インターネット] ボタン ＞ “キキホーダイ”

インターネット上にある曲から、好きな曲を選んで聴いたり、プレイリストに登録したりすることができます。

サービス登録なしでも、すべての曲を90秒試聴できます。会員制有料サービスに登録することにより、全曲を再生することができます。

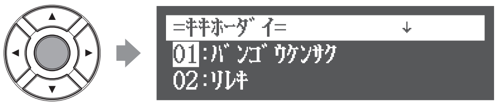
〈 曲を選んで再生する 〉

1 リモコンの **[インターネット] ボタン**を押します。

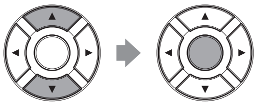
インターネットメニューが表示されます。

2 **カーソルボタン**を使って **“キキホーダイ”** を選び、**[セット] ボタン**を押します。

キキホーダイ画面が表示されます。



3 **カーソルボタン [▲] [▼]** を使って機能を選び、**[セット] ボタン**を押します。



選んだ機能の画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

■ 選択できる機能

バンゴウケンサク	曲番号を入力して、聴きたい曲を選びます。
リレキ	過去に聴いた曲の履歴を表示します。
シンキョク	新着曲を表示します。
キョクメイケンサク	曲名から聴きたい曲を検索します。
アーティストケンサク	アーティスト名から聴きたい曲を検索します。
サッキョクシャケンサク	作曲者名から聴きたい曲を検索します。
ジャンルケンサク	ジャンルから聴きたい曲を検索します。

メモ

配信内容は随時更新されます。

メモ

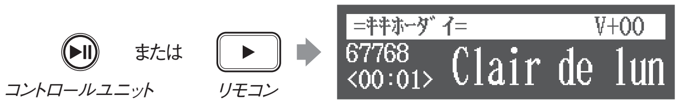
最新の曲リスト／曲番号については、下記ウェブサイトを参照ください。
http://jp.yamaha.com/products/musical-instruments/keyboards/net/

ここも参照

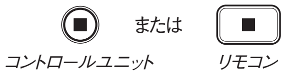
履歴を削除したい場合には、クッキーを削除する必要があります。クッキーの削除については、取扱説明書の応用編15章「本機をリセットする」を参照ください。

次ページに続く

4 曲の再生を開始するには、コントロールユニットの **[再生／一時停止] ボタン**またはリモコンの **[再生] ボタン**を押します。



5 曲の再生を停止するには、**[停止] ボタン**を押します。



〈 曲をプレイリストに追加する 〉

プレイリストに追加するには、キキホーダイのソング再生画面で **[機能] ボタン**を押します。

キキホーダイ機能メニューが表示されます。

プレイリストへの追加方法については、取扱説明書の「ソングまたはアルバムをプレイリストに追加する」を参照ください。

〈 キキホーダイを終了する 〉

リモコンの **[インターネット] ボタン**を押します。

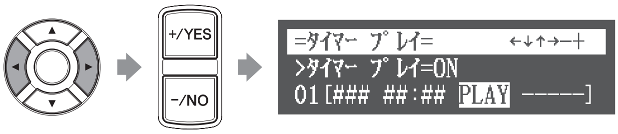
タイマーを使って再生する（タイマープレイ）

> [セットアップ] ボタン > "タイマープレイ"

あらかじめプログラムを登録して、指定の時刻にソングの再生開始や停止を行うことができます。最大99のプログラムを登録しておくことができます。

バージョン3.0で追加された機能は以下の通りです。

設定できる機能が増えました。

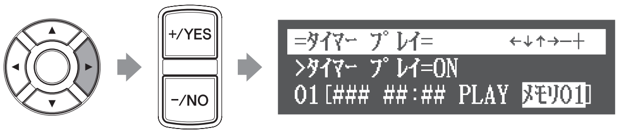


■ 設定できる機能

PLAY	再生を開始します。
STOP	再生を停止します。
RND	選んだアルバム／プレイリスト内のソングをランダムに再生します。
OFF	電源を切ります（スタンバイモード）。
----	設定されていない状態です。

"PLAY" または "RND" を選ぶと、アルバム項目が表示されます。

選択できるアルバムに "Radio" が追加されました。



■ 選択できるアルバム

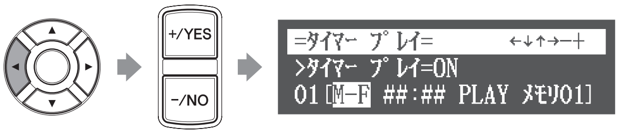
メモリ01 - メモリ99	内蔵メモリー内のアルバム（01～99）を再生します。
リスト01 - リスト99	内蔵メモリー内のプレイリスト（01～99）を再生します。
Radio	最後に聴いていたDisklavierRadio（ディスクラビアラジオ）チャンネルを再生します。
-----	現在選んでいるソングを再生します。

メモ

機能項目で "RND" を選んだときは、"Radio" を選べません。

次ページに続く

タイマープレイを作動させる曜日を設定できるようになりました。



■ 設定できる曜日

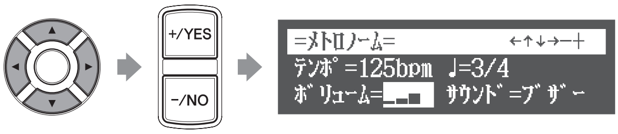
###	設定されていない状態です。
ALL	指定した時刻にタイマープレイが作動します。
MON	毎週月曜日の指定した時刻にタイマープレイが作動します。
TUE	毎週火曜日の指定した時刻にタイマープレイが作動します。
WED	毎週水曜日の指定した時刻にタイマープレイが作動します。
THU	毎週木曜日の指定した時刻にタイマープレイが作動します。
FRI	毎週金曜日の指定した時刻にタイマープレイが作動します。
SAT	毎週土曜日の指定した時刻にタイマープレイが作動します。
SUN	毎週日曜日の指定した時刻にタイマープレイが作動します。
M - F	月曜日から金曜日までの指定した時刻にタイマープレイが作動します。
M - S	月曜日から土曜日までの指定した時刻にタイマープレイが作動します。

内蔵メトロノームに合わせて録音／演奏する

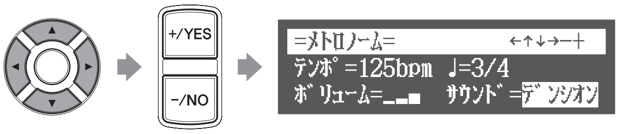
拍子とテンポを設定し、メトロノームに合わせて演奏を録音することができます。正確なリズムを確かめながら録音したい時や、一定のテンポを維持しながら録音をしたい時などに便利です。また、正確なリズムとテンポに合わせて演奏することもできます。

バージョン3.0で追加された機能は以下の通りです。

音量の表示が変更されました。操作方法に変更はありません。



メトロノームの音源を設定できるようになりました。



■ 設定できる音源

ブザー	コントロールユニットの内蔵スピーカーから、ブザー音でメトロノームが鳴ります。
デンシオン	アンプ内蔵スピーカー（別売）から、XG音源でメトロノームが鳴ります。

メモ
Quietモードまたは Headphoneモード時は、音源の設定はできません。

オーディオ信号の入出力を設定する

> [セットアップ] ボタン > "オーディオI/O"

目的に応じてオーディオ信号の入出力設定を変更できます。

バージョン3.0で追加された設定は以下の通りです。

■ A-MIDI IN オフセット

アナログ MIDI 信号を含むDVDソフトの再生に合わせて本機を同時再生するときに、ディスプレイによってはビデオ映像がピアノ演奏より遅れる場合があります。アナログ MIDI 信号に対するオフセット時間を調整することで、ビデオ映像の遅れをピアノ演奏に合わせることができます。－500ms～0msの範囲でオフセット時間を調整できます。マイナス（－）側に調整した場合は、映像に対してピアノ演奏が遅れます。

■ OUTPUT オフセット

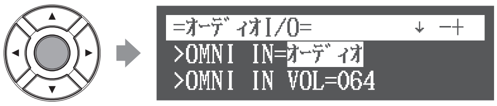
お使いのスピーカーまたはデジタルアンプによっては本機からのオーディオ信号がピアノ演奏より遅れて出力される場合があります。オーディオ信号に対するオフセット時間を調整することで、オーディオ信号出力の遅れをピアノ演奏に合わせることができます。－100ms～0msの範囲でオフセット時間を調整できます。マイナス（－）側に調整した場合は、オーディオ信号出力に対してピアノ演奏が遅れます。

1 リモコンの **[セットアップ] ボタン**を押します。

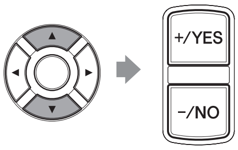
セットアップメニューが表示されます。

2 **カーソルボタン**を使って **"オーディオI/O"** を選び、**[セット] ボタン**を押します。

オーディオI/O設定画面が表示されます。



3 **カーソルボタン [▲] [▼]** を使ってオプションを選び、**[+/YES] ボタン**／**[−/NO] ボタン**を使って設定を変更します。



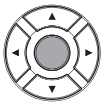
ここも参照☞

追加された設定以外にも、さまざまなオーディオ信号の入出力設定を変更できます。取扱説明書の応用編14章「オーディオ信号の入出力を設定する」を参照ください。

次ページに続く

4 設定し終わったら、**[セット] ボタン**を押します。

入出力設定が変更され、セットアップメニューに戻ります。



5 リモコンの **[セットアップ] ボタン**を押して、セットアップメニューを終了します。

よく使う機能をリモコンの数字キーに登録する

> [セットアップ] ボタン > “ショートカット”

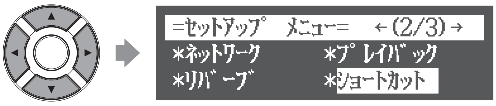
よく使う機能をリモコンの数字キー([1]から[9]および[0])に登録しておくと、簡単にその機能を呼び出して使うことができます。

〈 ショートカットの設定 〉

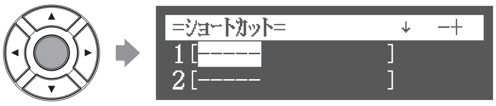
1 リモコンの **[セットアップ] ボタン**を押します。

セットアップメニューが表示されます。

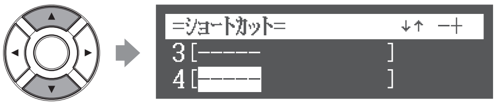
2 **カーソルボタン**を使って **“ショートカット”** を選び、**[セット] ボタン**を押します。



ショートカット設定画面が表示されます。



3 **カーソルボタン [▲] [▼]** を使って設定したいショートカット番号を選びます。



次ページに続く

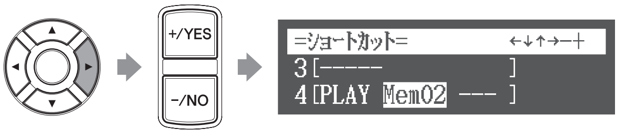
4 [+/YES] ボタン／ [－/NO] ボタンを使って登録する機能を選びます。

■ 設定できる機能

PLAY	選んだアルバム／プレイリスト内のソングを再生します。
RPT	選んだアルバム／プレイリスト全体または1曲を繰り返し再生します。
RND	選んだアルバム／プレイリスト内のソングをランダムに再生します。
RADIO	選んだDisklavierRadioチャンネルを再生します。
BLNC	音源のバランスを調整します。
POWER	本機をオン、オフします。
QUIET	アコースティックモードとQuietモードを切り替えます（グランドピアノのみ）。

“POWER” または “QUIET” 以外の項目を選んだときは、詳細設定項目が表示されます。

5 カーソルボタン [▶] を使って詳細設定項目を選び、[+/YES] ボタン／ [－/NO] ボタンを使って設定します。



■ “PLAY” を選んだとき

詳細設定1	詳細設定2	
Mem01 - Mem99	----	選んだアルバムの1曲目から再生します。
	001 - 999	選んだアルバムの指定曲番から再生します。
Lst01 - Lst99	----	選んだプレイリストの1曲目から再生します。
	001 - 999	選んだプレイリストの指定曲番から再生します。

■ “RPT” を選んだとき

詳細設定1	詳細設定2	
Mem01 - Mem99	----	選んだアルバムの1曲目から全曲リピート再生します。
	001 - 999	選んだアルバムの指定曲番を1曲リピート再生します。
Lst01 - Lst99	----	選んだプレイリストを全曲リピート再生します。
	001 - 999	選んだプレイリストの指定曲番を1曲リピート再生します。

■ “RND” を選んだとき

詳細設定	
Mem01 - Mem99	選んだアルバムをランダムに再生します。
Lst01 - Lst99	選んだプレイリストをランダムに再生します。

次ページに続く

■ “RADIO” を選んだとき

詳細設定	
CH01 - CH99	選んだDisklavierRadio（ディスクラビアラジオ）チャンネルを再生します。

■ “BLNC” を選んだとき

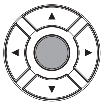
詳細設定1	詳細設定2	
TG	UP	アンサンブルパートの音量を上げます。
	DOWN	アンサンブルパートの音量を下げます。
AUDIO	UP	オーディオの音量を上げます。
	DOWN	オーディオの音量を下げます。

■ “POWER” または “QUIET” を選んだとき

特に設定の必要はありません。

6 **[セット] ボタン**を押します。

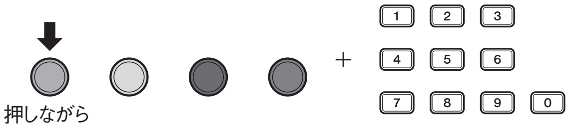
セットアップメニューに戻ります。



7 リモコンの **[セットアップ] ボタン**を押して、セットアップメニューを終了します。

〈 ショートカットを使う 〉

緑ボタンを押したまま、機能が登録されているショートカット番号と同じ数字キーを押して、ショートカットを実行します。



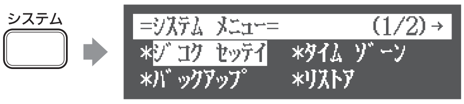
ディスプレイの明るさを調整する

> [システム] ボタン > “ディスプレイ”

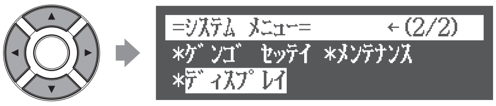
ディスプレイの明るさを調整することができます。また、一定時間ボタンの操作がないときに、自動的に暗くなるように設定することもできます。

1 リモコンの **[システム] ボタン**を押します。

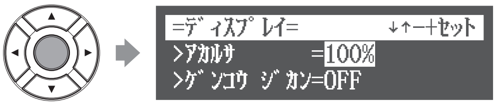
システムメニューが表示されます。



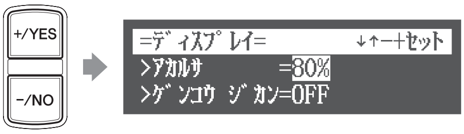
2 **カーソルボタン**を使って **“ディスプレイ”** を選び、**[セット] ボタン**を押します。



ディスプレイ設定画面が表示されます。

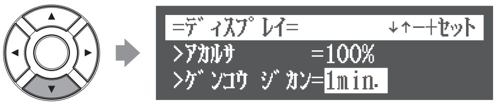


3 **[+/YES] ボタン**／ **[－/NO] ボタン**を使って明るさを設定します。



明るさは、40%、60%、80%、100%の4段階で設定できます。

4 **カーソルボタン [▼]** を使って **“ゲンコウジカン”** を選び、**[+/YES] ボタン**／ **[－/NO] ボタン**を使って減光時間（ディスプレイが暗くなるまでの時間）を設定します。

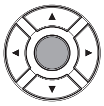


設定できる時間は、OFF、1min、2min、3min、5min、10min、15min、30min、45min、60minです。
なにもボタン操作がないまま、設定した時間が経過すると、ディスプレイの明るさは元の設定の半分になります。

メモ
ボタンを押したり、メディアを挿入したり、取り出したりすると、ディスプレイの明るさは元の設定に戻ります。

5 **[セット] ボタン**を押します。

システムメニューに戻ります。



6 リモコンの **[システム] ボタン**を押して、システムメニューを終了します。

パスコードを設定して不用意な操作を防ぐ

> [セットアップ] ボタン > "パスコード"

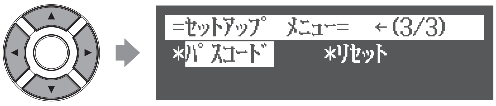
４桁のパスコードを設定して外部リモコン（iPhone／iPod touch／iPad用アプリケーションなど）からのアクセスを制限し、不用意な操作を防ぐことができます。

〈 パスコードの設定 〉

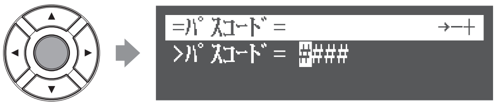
1 リモコンの **[セットアップ] ボタン**を押します。

セットアップメニューが表示されます。

2 **カーソルボタン**を使って **"パスコード"** を選び、**[セット] ボタン**を押します。

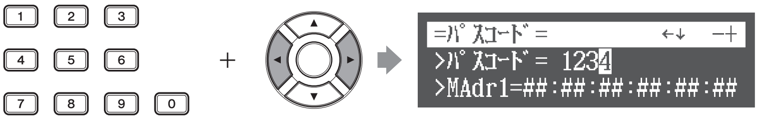


パスコード画面が表示されます。



3 **数字キー**と**カーソルボタン [◀] [▶]** を使って4桁のコードを入力します。

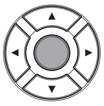
数字キーでコードを入力し、カーソルボタン［◀］［▶］でカーソルを左右に動かします。



MACアドレスの登録については、次ページの「MACアドレスの登録 」をご参照ください。

4 **[セット] ボタン**を押します。

セットアップメニューに戻ります。



メモ

この設定は外部リモコン専用です。本機のリモコンを使う場合は、設定する必要はありません。外部リモコンをご使用の際は、外部リモコンの取扱説明書を参照ください。

メモ

設定が不適切だと外部リモコンが正しく機能しない場合があります。正しく機能しないときは、"####" と入力してパスコードをリセットしてください。

※iPhone、iPod touch、iPad は Apple Inc.の商標または登録商標です。

メモ

リモコンの [+/YES] ボタン／[−/NO] ボタン、またはコントロールユニットのダイアルでコードを入力することもできます。

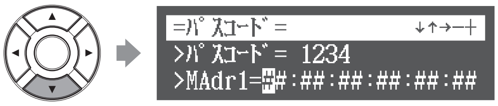
次ページに続く

5 リモコンの **[セットアップ] ボタン**を押して、セットアップメニューを終了します。

〈 MACアドレスの登録 〉

本機に外部リモコンのMACアドレスを登録すると、登録した外部リモコンからはパスコードなしで本機にアクセスできます。

1 パスコード画面でパスコードが正しく入力されていることを確認し、**カーソルボタン [▼]** を押して、**“MAdr1”** を選びます。



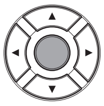
2 **[+/YES(イエス)] ボタン／ [−/NO(ノー)] ボタン**と**カーソルボタン [◀] [▶]** を使ってアドレスを入力します。

[+/YES(イエス)] ボタン／ [−/NO(ノー)] ボタンでアドレスを入力し、カーソルボタン [◀] [▶] でカーソルを左右に動かします。

アドレスは3つまで登録できます。
2つめ以降のアドレスはカーソルボタン [▼] を押して、選ぶことができます。

3 **[セット] ボタン**を押します。

セットアップメニューに戻ります。



4 リモコンの **[セットアップ] ボタン**を押して、セットアップメニューを終了します。

メモ
コントロールユニットのダイアルでアドレスを入力することもできます。